

平成25年度施策評価調書

整理番号	1
評価担当課	企画課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	広報・広報活動の充実と情報公開		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	市民と行政との協働によるまちづくり
	主要施策	1	市民主体のまちづくりの推進

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	市民に公平・公正な行政情報を提供したり、情報を公開することにより市政の透明性を図るとともに市民の知る権利を保障する。また、市民から行政に対する意見を聞く機会を設け、開かれた市政の実現を図る。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	広報としては、広報誌の発行や広報誌の内容などをホームページ掲載、新聞広報、FM放送、フェイスブックなども活用して広報推進。広聴としては、「まちづくり懇談会」「町内会長と行政との懇談会」「出前トーク」「市民見学会」などにより市民からの意見を市政に反映させる広聴の機会を設定している。
施策の課題	広報業務として効率性が課題。広聴業務の懇談会などは、若い方の参加が少ないため、あらゆる世代の参加となっていないのが課題。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度 (25年度)
広報発行件数	広報誌を発行した回数	目標値	12	12	12	12
		実績値	12	12	12	
		進捗率	100%	100%	100%	
まちづくり懇談会など	懇談会参加の人数	目標値	350	350	350	350
		実績値	275	240	222	
		進捗率	79%	69%	63%	
出前講座	講座参加の人数	目標値	150	150	250	250
		実績値	327	546	1,355	
		進捗率	218%	364%	542%	
パブリック・コメント	意見提出件数	目標値				
		実績値	—	9	21	
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
B	広報業務として効率性が課題。広聴業務の懇談会などは、若い方の参加が少ないため、あらゆる世代の参加となっていないのが課題。パブリック・コメントは、平成25年1月からFM放送を活用した意見募集を追加するなどの取り組みにより、徐々に制度への理解が広がっている。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も、広報広聴活動として市民に公正・公平な行政情報を提供し、市民から意見をいただき開かれた市政の実現を図る。

6 外部評価の意見等

7 2次評価の意見等

今後もあらゆる媒体を活用した広報推進に努めるとともに、市民によるまちづくりの推進に努める必要がある。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部評価	2次評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	広報事業	市民に透明性が高く公平・公正な行政情報を提供する。	15,569千円	a	b	b	a	a	B		
2	名寄市の統計の作成	市の現況と発展の推移をあきららかにする基本的な資料を公開する。	19千円	a	a	a	a	a	A		
3	まちづくり懇談会	市民から行政に対する意見を聞く場を設け、開かれた市政の実現を図る。	—								
4	出前講座	団体・グループが要望する内容に応じ職員が出向き講座を行い意見をいただく。	—								
5	パブリック・コメント	市の基本的な政策となる計画や条例を策定する前に案を公表し、市民意見をいただく。	—								

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)